

⑦農林水産部 指定管理者施設管理状況評価結果（各施設の総合評価）

<評価の視点>

- (1) 適正性の視点
法令等の遵守、安全性の確保、個人情報の保護など、法令や計画に基づき適正な管理が履行されているか
- (2) 有効性の視点
① 施設の設置目的の達成
施設目的に沿った事業の実施、施設管理が行われているか
② サービス向上の取り組み
市民サービス向上・市民の満足度の向上が図られているか
- (3) 効率性の視点
適正な管理によって経費の縮減が図られているか

- (1)~(3)の評価の視点(4項目)について、次の4段階で評価
- ・A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
 - ・B 適正な管理が行われている
 - ・C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
 - ・D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

総合評価

(1)、(2)①、(2)②、(3)の4項目の評価を踏まえ総合評価

- 【A】4項目のうち、2つ以上がAで、C、Dの評価がない
- 【B】4項目のすべてがB以上の評価（Aが1つ以下）
- 【C】4項目のいずれかにCが含まれる（D評価はない）
- 【D】4項目のいずれかにDが含まれる

No.	施設名	指定管理者	評価の視点					総合評価	施設所管課等	電話番号	頁
			(1)	(2)	(3)	①	②				
1	いわきの里鬼ヶ城	㈱いわきの里鬼ヶ城	B	B	C	C	C	条例及び協定書等に基づき、適正な管理運営が行われており、設置の目的である地域振興に資する取り組み等も実施している。また、令和元年度決算では、支出の削減に取り組んだ成果が出てきている。他方で、平成27年度以降の単年度収支が赤字の年度が続いているため、経営改善により努める必要がある。	農業振興課	22-7471	1
2	いわき市遠野オートキャンプ場	いわき市遠野オートキャンプ場管理運営委員会	B	B	B	B	B	施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。本施設の利用者数について、東日本大震災に伴い、平成23年度は対22年度比で30%程度まで落ち込んだが、以降年々増加し、平成30年度については、対22年度比で96%程度に回復。令和元年度についても、前年度と同様に対22年度比で96%程度と、震災前に近い水準まで利用者数を確保しており、適正な管理・運営が行われている。	農業振興課	22-7471	3
3	いわき市フラワーセンター	㈱マツザキガーデン	B	B	B	B	B	・施設維持管理業務については、適正かつ効率的に実施されており、施設の安全管理などについてもマニュアルを整備し、実施されている。園芸作物等の維持管理についても管理計画を策定し、適正に実施されている。	農業振興課	22-7479	5
4	いわき市川前活性化センター	いわき市川前活性化センター運営協議会	B	B	B	B	B	・業務仕様書の基準どおり、施設の保守管理等が適正に行われている。	農地課	22-7472	7
5	いわき市上三坂運動広場	三和町上三坂区	B	B	B	B	B	・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。	林務課	22-7474	9
6	いわき市下三坂運動広場	三和町下三坂区	B	B	B	B	B	・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。	林務課	22-7474	11
7	いわき市林業研修センター湯の岳山荘、いわき市森林休養施設湯の岳山荘	NPO法人いわきの森に親しむ会	B	B	B	B	B	・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・様々な体験活動や講演会等を通し、市民の自然保護の思想高揚及び健康増進を図っており、より多くの利用者を確認するためのPR活動も積極的に行っている。	林務課	22-7474	13

8	いわき市田人ふれあいの里	田人おふくろの宿 企業組合	B	B	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・広報活動を強化することにより今後更なる利用者数・利用率の増を目指す。 	林務課	22-7474	15
9	田人おふくろの宿	田人おふくろの宿 企業組合	B	B	B	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・職員一丸となった経費縮減を行うとともに、サービス向上の取組みや集客営業活動を行い、地域住民のニーズに適合した事業を推進している。 ・課題として、誘客のための各種取組みを行っているが、収入が減少している。 	林務課	22-7474	17

10施設 【A評価 該当なし、B評価 8施設、C評価 2施設、D評価 該当なし】

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	農業振興課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわきの里鬼ヶ城			
(2) 根拠条例	いわき市いわきの里鬼ヶ城条例			
(3) 設置目的	恵まれた自然環境とのふれあいを通して、都市住民との交流を図り、地域振興に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	利用面積：約26.9ha 施設：宿泊研修センター、コテージ2棟、バンガロー11棟、レストハウス、山里生活体験館、体験農園、市民農園、キャンプサイト25区画、オートキャンプサイト13区画、バーベキューハウス、林間広場、ドッグラン、テニスコート			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	株式会社 いわきの里鬼ヶ城			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		非公募	
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用に関する業務 ・本施設及び付属設備の維持管理 ・条例の規定により指定管理者が行うこととされている業務 ・その他市長が必要と認める業務 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項目		平成30年度	令和元年度	備考
事業計画	延べ利用者数（人）	14,000	9,230	
	実績	8,964	7,766	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項目		平成30年度決算 (指定管理者)	令和元年度決算 (指定管理者)	備考
利用料金収入		23,391,041	20,579,411	
管理受託収入		3,789,000	3,929,926	
受取利益		1,389	402	
雑収入		531,157	1,188,312	
特別利益		4,326,058	4,472,292	
収入計（円）		32,038,645	30,170,343	
売上原価		6,490,514	5,330,052	
人件費		18,390,668	14,715,494	
修繕費		340,447	51,078	
設備管理費		1,246,291	1,181,442	
保安警備費		0	0	
備品購入費		58,981	22,886	
消耗品費		748,291	506,727	
光熱水費		7,911,997	6,038,703	
保険料		192,660	265,350	
公租公課		176,505	386,196	
広告宣伝費		133,254	13,852	
衛星費		589,400	550,646	
営業費		617,892	538,047	
賃借料		0	10,800	
農園整備事業費		192,018	32,084	
車両関連費		823,144	1,311,547	
リース使用料		314,168	305,668	
減価償却費		429,293	153,576	
接待交際費		0	20,796	
旅費交通費		353,886	252,002	
通信費		242,420	198,504	
支払手数料		583,921	309,821	
諸会費		71,000	76,500	
寄付金		40,000	10,000	
図書教育費		52,636	36,671	
研修費		0	29,514	
雑費		36,733	42,513	
法人税等充当額		185,000	185,000	
支出計（円）		40,221,119	32,575,469	
収 支（円）		-8,182,474	-2,405,126	
修繕料		4,592,700	4,082,860	
敷地等賃料		1,642,470	1,642,170	
その他の管理経費（円）		6,235,170	5,725,030	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>条例及び協定書等に基づき、適正な管理運営が行われている。</p>
<p>(2)有効性の視点</p>
<p>①施設の設置目的の達成</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>年間を通じてさくら祭りやビアパーティー等のイベントを実施するなど、地域振興に資する取り組みを実施している。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p>
<p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>定期的な除草や接客マニュアルの作成・運用により顧客満足度の向上に努めている。他方で、社員の高齢化により、インターネットを活用した情報発信力が低下している。</p>
<p>(3)効率性の視点</p>
<p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>支出面は概ね改善されてきたが、収入面については今後も改善が必要と思われるため、イベントの企画立案、長期宿泊者の誘致、SNS等を活用した情報発信等に努めることが求められる。</p>
<p>(4)総合評価</p>
<p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>条例及び協定書等に基づき、適正な管理運営が行われており、設置の目的である地域振興に資する取り組み等も実施している。また、令和元年度決算では、支出の削減に取り組んだ成果が出てきている。他方で、平成27年度以降の単年度収支が赤字の年度が続いているため、経営改善により努める必要がある。</p>
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p> <p>経営状況について次のとおり改善を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支出削減：経費の削減及び仕入れ先、イベント等の見直しに努める。 ・収入増加：新規イベントの企画立案、長期宿泊の誘致、SNS等を活用した情報発信に努める。

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	農業振興課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市遠野オートキャンプ場			
(2) 根拠条例	いわき市遠野オートキャンプ場条例			
(3) 設置目的	市民の健全な余暇の活用には供するとともに、恵まれた自然とのふれあいを通して、都市住民との交流を図り、地域振興に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	管理棟、オートキャンプサイト30区画、キャンプサイト15区画、バーベキュー広場8炉、炊事棟3棟、倉庫、ごみ集積所			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	いわき市遠野オートキャンプ場管理運営委員会			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・本施設の使用許可に関する業務 ・本施設の使用に係る使用料の徴収及び収納に関する業務 ・本施設等の維持管理 ・条例の規定により指定管理者が行うこととされている業務 ・その他市長が必要と認める業務 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		平成30年度	令和元年度	備 考
事業計画	キャンプサイト利用者実人数	3,800	3,800	オートキャンプサイト含む
実績	キャンプサイト利用者実人数	4,180	4,112	オートキャンプサイト含む
	キャンプサイト利用者延人数	5,493	5,777	オートキャンプサイト含む
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		平成30年度決算 (指定管理者)	令和元年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料		7,441,340	8,344,420	市歳入
使用料・利用料減免額		0	0	
委託料（指定管理料）		14,029,000	15,673,110	
その他事業収入		33	21	
他会計繰入金		1,294,790	746,614	
収入計（円）		15,323,823	16,419,745	
委託料		2,855,131	2,995,847	
給与		8,243,873	8,618,870	
共済費		925,888	1,042,355	
支払手数料		15,876	23,316	
修繕費		10,800	117,740	
消耗品費		156,148	295,317	
使用料		113,119	129,936	
水道光熱費		2,168,395	2,093,828	
広告費		69,788	108,140	
通信費		135,128	107,213	
燃料費		124,797	178,745	
負担金		72,450	142,520	
保険料		18,630	18,440	
車両費		0	21,978	
消費税		413,800	525,500	
雑費		0	0	
支出計（円）		15,323,823	16,419,745	
収 支（円）		0	0	
修繕料		640,764	1,292,999	
敷地等賃料		31,896	31,896	
その他の管理経費（円）		672,660	1,324,895	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>条例及び協定書等に基づき、適正な管理運営が行われている。</p>
<p>(2)有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>キャンプ場としての運営だけでなく、年間を通じて、紙漉体験や手打ちそば体験等のイベント事業を実施しており、本施設の目的である地域振興に資する取組みが行われている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>指定管理者独自で、ログハウスやログケビン等の設置やバーベキュー用具の貸し出し等を行い、利用客の満足度向上に努めている。</p>
<p>(3)効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>管理経費は適切に執行されており、必要最小限の委託料の範囲内で、事業の効率的な実施がなされている。</p>
<p>(4)総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。本施設の利用者数について、東日本大震災に伴い、平成23年度は対22年度比で30%程度まで落ち込んだが、以降年々増加し、平成30年度については、対22年度比で96%程度に回復。令和元年度についても、前年度と同様に対22年度比で96%程度と、震災前に近い水準まで利用者数を確保しており、適正な管理・運営が行われている。</p>
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p> <p>オープン以来20年が経過し、施設の老朽化に伴う維持管理費の増大が想定されるが、今年度策定の当該施設に係る個別管理計画に基づき、適切な維持管理等を実施していく。</p>

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	農業振興課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市フラワーセンター			
(2) 根拠条例	いわき市フラワーセンター条例			
(3) 設置目的	花や緑とのふれあいを通じて潤いと安らぎのある空間を提供するとともに、花や緑に関する体験及び学習の機会を確保し、並びに市民の豊かな生活環境の向上に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地面積 260,866.62㎡ ・植物種類・数量 約600種類 5万本 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	株式会社マツザキガーデン			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・園芸作物等に関する研修会及び講習会の開催に関すること。 ・園芸作物等の植栽展示に関すること。 ・園芸作物等の普及及び啓蒙に関すること。 ・花きに関する相談及び診療に関すること。 ・フラワーセンターの施設及び器具並びに園芸作物等の維持管理に関すること。 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項目		平成30年度	令和元年度	備考
事業計画	延べ利用者数（人）	150,000	150,000	
	事業参加者数	1,000	800	
実績	延べ利用者数（人）	143,796	110,825	
	事業参加者数	911	282	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項目		平成30年度決算（指定管理者）	令和元年度決算（指定管理者）	備考
使用料		177,750	130,000	市歳入
使用料・利用料減免額		106,340	81,620	
利用料金収入		0	0	
委託料（指定管理料）		49,183,200	50,882,290	
その他事業収入		1,981,050	1,589,480	
収入計（円）		51,164,250	52,471,770	
人件費		23,432,570	21,417,230	
福利厚生費		137,185	274,647	
材料費		6,183,053	6,248,813	
外注費		10,684,984	15,363,928	
光熱水費		6,810,350	4,772,070	
保険料		333,390	298,861	
公租公課		37,100	30,200	
その他施設管理費		3,531,678	3,584,168	
支出計（円）		51,150,310	51,989,917	
収支（円）		13,940	481,853	
その他の管理経費（円）		0	0	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・基本協定・事業計画書等の基準に基づき、維持管理業務が実施されており、個人情報保護や、情報公開のための文書の管理、施設の安全管理などについて、マニュアルを整備し、適正に行われている。</p> <p>・指定管理者の経営状況は安定しており、安定的な施設管理が実施された。</p>
<p>(2)有効性の視点</p>
<p>①施設の設置目的の達成</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・来園者延べ利用者数、事業参加者数ともに、台風第19号やコロナウイルス感染症拡大防止対策等の影響により前年度より減少しているが、利用者が快適に施設を利用できるよう適正な運営が図られている。</p> <p>・園芸アドバイザーを起用することにより、専門性を生かした管理運営が行われている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・利用者への情報提供手段として、ホームページ等を活用し、広く周知を行っている。</p> <p>・年2回のイベントを開催し、利用者の増加に向けた努力が行われている。</p>
<p>(3)効率性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・管理費は適切に執行されており、市からの委託料（指定管理料）の範囲内で、効率的な運営が行われている。</p>
<p>(4)総合評価</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・施設維持管理業務については、適正かつ効率的に実施されており、施設の安全管理などについてもマニュアルを整備し、実施されている。園芸作物等の維持管理についても管理計画を策定し、適正に実施されている。</p>
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p> <p>・植栽管理業務における、作業の効率化とそれに伴う経費削減を求める。</p> <p>・施設の魅力発信と利用者のイメージアップを図るため、利用者のニーズにあったイベント開催を求める。</p>

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	農地課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市川前活性化センター			
(2) 根拠条例	いわき市川前活性化センター条例			
(3) 設置目的	農業従事者の営農活動を支援し、及び地域住民の文化活動を促進するとともに、都市住民との交流を図り、もって地域の活性化に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	敷地面積 9,264.32㎡（建物・駐車場（15台）・農村公園（4,000㎡）） 建物（木造平屋） 794.24㎡（和室(1)2・研修室(1)2・農産物加工実習室・多目的ホール）			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	いわき市川前活性化センター運営協議会			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・活性化センターの使用に関する業務（使用料収納を含む） ・活性化センターの施設、設備、備品等の維持管理 ・事業計画書及び事業報告書の作成 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項目		平成30年度	令和元年度	備考
事業計画	延べ利用者数（人）	4,132	4,132	
	ホール稼働率（利用日数/利用可能日数）	38.9%	38.9%	
実績	延べ利用者数（人）	3,499	3,743	
	ホール稼働率（利用日数/利用可能日数）	36.4%	37.4%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備考
使用料		70,850	76,520	市歳入
使用料・利用料減免額		495,030	500,920	
利用料金収入				
委託料（指定管理料）		2,226,107	2,142,550	
その他事業収入		851,583	1,269,711	
収入計（円）		3,077,690	3,412,261	
水道光熱費		907,249	943,678	
通信運搬費		43,702	44,973	
手数料		10,000	10,000	
使用料		24,770	24,770	
賃金		456,000	483,000	
需用費		19,647	114,134	
委託料		352,848	541,966	
保険料		5,000	5,000	
雑費		11,880	18,953	
支出計（円）		1,831,096	2,186,474	
収 支（円）		1,246,594	1,225,787	
その他の管理経費（円）		2,689,200	248,600	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例、協定等の規定のに基づき、適正に使用許可事務が履行されている。 ・業務仕様書の基準どおり、施設の保守管理、清掃、警備業務が適正に履行されている。
<p>(2)有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設目的に沿って、地元住民の集会、イベント等、川前地区の住民の交流拡大に役立っている。
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用申し込みの受付時間を定めず随時受け付けることで、利用者の申請に対し柔軟な対応をとっている。 ・利用者の不便が生じないよう、軽微な補修等は自ら行っている。
<p>(3)効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料の範囲内で適正な管理業務がなされている。
<p>(4)総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務仕様書の基準どおり、施設の保守管理等が適正に行われている。
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理について、特に課題はない。

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市上三坂運動広場			
(2) 根拠条例	いわき市農村生活環境整備施設条例			
(3) 設置目的	農林業従事者の社会的経済的地位の向上と農林業の振興に寄与するため設置する。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・所在地 いわき市三和町上三坂字山神前170番地 ・面積 12,782㎡ ・施設内容 広場に付属する構造物一式 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	三和町上三坂区			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用に関する業務 ・施設及び附属設備の維持管理 ・この条例の規定により指定管理者が行うこととされている業務 ・その他市長が必要と認める業務 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	122	35	
実績	延べ利用者数（人）	34	0	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）				委託料なし
その他事業収入				
収入計（円）		0	0	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費				
保険料				
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		0	0	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		4,543,560	0	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(2)有効性の視点</p>
<p>①施設の設置目的の達成</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・設置目的に沿った管理運営が行われている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・農林業従事者及び地元のために設置された地元管理の施設であり、地区住民による草刈り等の維持管理を実施し、利用者が安全に利用できるよう努めている。</p>
<p>(3)効率性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・委託料は発生していない。</p>
<p>(4)総合評価</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p> <p>・当該運動広場の敷地については、指定管理者であり土地所有者でもある三和町上三坂区と土地貸借契約（無償）を締結し使用してきたが、その土地所有者である三和町上三坂区より、「運動広場としての利用者がいない状況であり、用途廃止し、土地の返還について要望」があったことから、廃止に向けて、事務処理を進めていく。</p>

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市下三坂運動広場			
(2) 根拠条例	いわき市農村生活環境整備施設条例			
(3) 設置目的	農林業従事者の社会的経済的地位の向上と農林業の振興に寄与するため設置する。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・所在地 いわき市三和町下三坂字東山6番地の1 ・面積 14,998㎡ ・構造物 便所1棟、倉庫1棟、浄化槽1基、給水施設、バックネット 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	三和町下三坂区			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用に関する業務 ・施設及び附属設備の維持管理 ・この条例の規定により指定管理者が行うこととされている業務 ・その他市長が必要と認める業務 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	145	130	
実績	延べ利用者数（人）	120	134	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）				委託料なし
その他事業収入				
収入計（円）		0	0	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費				
保険料				
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		0	0	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		212,391	171,129	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(2)有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・設置目的に沿った管理運営が行われている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・農林業従事者及び地元のために設置された地元管理の施設であり、地区住民による草刈り等の維持管理を実施し、利用者が安全に利用できるよう努めている。</p>
<p>(3)効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(4)総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市林業研修センター湯の岳山荘・いわき市森林休養施設湯の岳山荘			
(2) 根拠条例	いわき市林業研修センター条例、いわき市森林総合利用施設条例			
(3) 設置目的	林業の振興に必要な人材の養成確保、高度技術の修得及び林業関係者等の福利厚生に資することと、市民の自然保護の思想高揚と健康の増進を図り、福祉の向上に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	林業研修センター、森林休養施設、バンガロー4人用8戸 バンガロー5人用4戸、キャンプ広場、便所			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	NPO法人いわきの森に親しむ会			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・使用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・湯の岳山荘の施設、設備、備品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該施設管理者が業務に関連して取得した使用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項目		平成30年度	令和元年度	備考
事業計画	延べ利用者数（人）	3,285	3,731	
実績	延べ利用者数（人）	3,632	3,492	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備考
使用料		1,680,330	1,917,613	市歳入
使用料・利用料減免額		57,990	52,597	
利用料金収入				
委託料（指定管理料）		3,046,000	4,487,000	
その他事業収入				
収入計（円）		3,046,000	4,487,000	
報償費		1,940,000	3,219,000	
修繕費		139,621	216,059	
保安警備費		0	0	市負担
光熱水費		624,735	615,074	
公租公課		0	0	
その他施設管理費		341,644	436,867	
支出計（円）		3,046,000	4,487,000	
収支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		2,866,375	1,600,330	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務仕様書の基準どおり施設の保守管理、修繕、清掃業務が適正に履行されている。 ・施設の維持補修については、創意工夫を凝らし利用者の安全確保に努めている。
<p>(2)有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数は、前年実績と比較し微減しているが、使用料収入は前年を上回る実績となった。 ・市民参加型の事業展開により、市民の自然保護の思想高揚及び健康増進等に貢献している。
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然体験プログラム等（畑作業・野外料理・稲刈・木工クラフト・観察会・植樹ほか）様々な事業を展開し、多数の市民等が利用している状況である。 ・新型コロナウイルス感染症に伴う市の施設の運営方針や保健所の指導等に基づき、感染拡大防止対策を講じ、安全で安心な利用の体制を図った。
<p>(3)効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料の範囲内で適正な管理がなされている。
<p>(4)総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・様々な体験活動や講演会等を通し、市民の自然保護の思想高揚及び健康増進を図っており、より多くの利用者を確保するためのPR活動も積極的に行っている。
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に伴い、感染拡大防止対策を徹底していく。

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市田人ふれあいの里			
(2) 根拠条例	いわき市森林総合利用施設条例			
(3) 設置目的	市民の自然保護の思想高揚と健康の増進を図り、福祉の向上に資するため設置する。			
(4) 施設概要	キャンプ場、炊事棟、便所			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	田人おふくろの宿企業組合			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・使用許可及び使用に係る利用料金の徴収を行うこと。 ・使用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・本施設の設備、備品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該指定管理者が業務に関連して取得した使用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	100	200	
実績	延べ利用者数（人）	282	285	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		0	0	
使用料・利用料減免額		0	0	
利用料金収入		85,660	91,610	
委託料（指定管理料）		0	0	
その他事業収入		0	0	
収入計（円）		85,660	91,610	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費		101,717	97,849	電気料
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		101,717	97,849	
収 支（円）		-16,057	-6,239	
その他の管理経費（円）		693,606	714,592	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・条例・協定等の規定に基づき、適正に履行されている。</p>
<p>(2)有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・職員が一丸となって集客営業活動に努めたことにより、震災後平成23年度から平成25年度までの利用者がいなかった状況と比較すると利用者数は回復傾向となっている。</p> <p>・利用者数は、前年実績並みで、目標値を上回った。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・当施設は田人おふくろの宿の附帯施設であり、宿の集客営業と併せて多方面へ積極的にPRを行っている。草刈や清掃等も定期的実施している。</p>
<p>(3)効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。</p> <p>・広報活動を強化することにより今後更なる利用者数・利用率の増を目指す。</p>
<p>(4)総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。</p> <p>・広報活動を強化することにより今後更なる利用者数・利用率の増を目指す。</p>
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p> <p>・適切な施設の整備・管理と広報活動等を行うことにより、利用者数の増を図り採算の取れる施設へと改善していく。</p>

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	田人おふくろの宿			
(2) 根拠条例	いわき市田人おふくろの宿条例			
(3) 設置目的	恵まれた自然環境を生かし、都市住民との交流等の場として、活力ある地域づくりに資することを目的とする。			
(4) 施設概要	宿泊施設、会議室、テニスコート、バーベキューハウス 屋内運動場（人工芝張り体育館）			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	田人おふくろの宿企業組合			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・使用許可及び使用に係る利用料金の徴収を行うこと。 ・使用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・本施設の設備、備品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該指定管理者が業務に関連して取得した使用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	39,900	39,860	
	うち宿泊者数（人）	3,800	3,800	
実績	延べ利用者数（人）	36,166	30,696	体育館・テニスコート・バーベキュー等
	うち宿泊者数（人）	2,918	2,249	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		0	0	
使用料・利用料減免額		0	0	
利用料金収入		9,902,635	8,527,288	宿泊料
委託料（指定管理料）				利用料金制
その他事業収入		56,140,343	48,350,640	料理・売店等
			6,319,749	東電賠償金
収入計（円）		66,042,978	63,197,677	
人件費・旅費		26,487,118	23,301,006	
修繕費		470,090	460,244	
営業直接費		31,541,390	26,785,485	仕入・備品等
業務費		2,480,842	3,170,136	消耗品等
光熱水費		4,669,565	4,425,462	
その他雑費		550,805	631,658	減価償却等
公租公課		2,354,750	2,651,200	消費税等
その他施設管理費		508,240	658,964	
支出計（円）		69,062,800	62,084,155	
収 支（円）		-3,019,822	1,113,522	
その他の管理経費（円）		2,762,620	10,818,600	

5 評価（令和元年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1)適正性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例・協定等の規定に基づき、適正に履行されている。
(2)有効性の視点
①施設の設置目的の達成
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田人町大物産展、ハンドメイドマーケットのイベント（宿まつりは台風の影響で中止）を開催しており、また、地元高齢者サロンへ弁当配達を行うなど、地域活性化、交流人口の拡大に貢献している。 ・ 施設目的に沿って、利用者ニーズに適合した事業が実施されている。
②サービス向上の取り組み
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 従業員研修会の開催や宴会料理などの新メニューの開発及びサービスチケットの配付、地元高齢者サロンへの弁当配達など、よりよい接客サービスを目指している。 ・ ホームページをリニューアルし、イメージアップを図った。 ・ 新型コロナウイルス感染症に伴う市の施設の運営方針や保健所の指導等に基づき、感染拡大防止対策を講じ、安全で安心な利用の体制を図った。
(3)効率性の視点
<p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東電賠償金の収入に伴い黒字となっているが、食材仕入などの経費縮減に取り組むも利用者数の減少に伴い収入が減少しており、東電賠償金を除けば赤字となっている。
(4)総合評価
<p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・ 職員一丸となった経費縮減を行うとともに、サービス向上の取り組みや集客営業活動を行い、地域住民のニーズに適合した事業を推進している。 ・ 課題として、誘客のための各種取り組みを行っているが、収入が減少している。
(5)課題がある場合の今後の改善方法
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数減、収入減への対応として、感染拡大防止対策を徹底するとともに、様々な旅館業支援制度等を活用し、今後においても、新たな支援策の情報収集に努め、経営の安定化を図る。 また、食材仕入等の経費削減を継続するとともに、学生の合宿等の大口宿泊やビジネス目的の長期宿泊などの利用者増を図るための営業活動を強化し、宿泊者数の増による収入の増加につなげていく。